

2015.08

聴導犬 @Letter



理事長挨拶

新潟県を中心に動物愛護活動に参加して早、40年に成ります。現在、一般社団法人新潟県動物愛護協会の副理事長・中越動物愛護協会長・一般社団法人ジャパンドッグソサイティー・NPOスポーツドッグ協会新潟・災害救助犬協会新潟等団体の設立・スーパードッグコンペティション等の開催や運営のお手伝いをさせて頂いて居ります。

この度、NPO法人聴導犬普及協会が公益社団化に向け、一般社団法人日本聴導犬推進協会に変革されるに当たり、理事長を拝命致しました。30有余年の間、日本の聴導犬の育成、推進と社会貢献に大変な実績を積み上げられて来られた皆様のご努力が、更に社会の認知と理解・推進の一翼として働かせて頂く事は、私にとって大変な名誉であり、微力ながら精一杯のお手伝いをさせて頂く覚悟です。

これから更に、少子高齢化社会や社会的弱者の社会参加が強く望まれる現在と未来に聴導犬の育成と活用・推進は社会の要望であり、希望であります。聴覚障がいをお持ちの方が安心して社会参加され、大いに活動・活躍や補助犬が社会要望に応えられる数の育成と推進が、明るく元気で安全な社会に、絶対に必要不可欠と確信しております。

又、これら理想社会の実現には、より多くの人々のボランティア参加と理解や認知、又資金が必要です。より推進には、認定制度や団体の組織化や公的な補助も当然必須と考えます。医療、特に聴覚専門医・言語障がい医様や医科大学・獣医師様や獣医大学、又世界の聴導犬先進国へのアプローチや研究機関との連携等、課題は山積しております。

さらなる皆様のご協力・ご指導をお願い申し上げます。

理事長 河野 滋



編集後記

ニュースレター作成を担当することになりました、普及推進事業部の西野杏莉紗です。常に「チャレンジする」という気持ちを持って、道なきところに道を作って物事に挑戦するのが、わたしのモットーです。

協会の法人格が変わってからというもの、その範囲も広くなり、チャレンジの一つとして気持ち新たにニュースレターの作成に携わらせていただきました。先輩から引き継いだ当初はその責任を感じつつ、しかし終わってみると楽しみながら作成することができていました。また人と関わるのが大好きなので、色々な方々のところに取材に行けたという経験はとてもかけがえのない時間となりました。沢山の新たな試みを取り入れましたので、至らないところも多々あるかと思いますが、今後もより良いものを作っていきたいと思っております。

暑かった日々が嘘のように、少しずつ秋らしい陽気になり、少し寂しい気持ちもありますが、犬たちにとっては過ごしやすい季節がやってきます。秋らしく美味しいものを食べながら、犬たちともたくさん遊んで、旅行なんてできたら最高だなと思っております。



シャチ君 & ジャミー君

それでは、また次回(11月予定)でお会いしましょう。お楽しみに。

西野



一般社団法人

日本聴導犬推進協会

The Japanese Association for the Promotion of Hearing Dogs

公式HP
遊びに
きてね!



〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2201-5

☎ 049-262-2333 FAX 049-262-2543

<http://www.hearingdogjp.org> ✉ info@hearingdogjp.org

twitterや
facebook
やってます!



協会のMISSION・VISION

MISSION

使命・手段

良質な聴導犬を育成し、また、聴導犬を普及させる事で、障がい福祉や、動物愛護への理解を社会に広める。

VISION

目指す社会・構想

- ・聴覚障がい者が安心して暮らせる社会
- ・人と動物が共生できる社会



秋葉 圭太郎 事業統括部 マネージャー

事業統括部マネージャーの秋葉です。大げさな役職を名乗っていますが、自分も協会もまだまだ小さな力しかありません。ですが、「聴導犬を通して社会をよりよく変えていける」。そんな協会を目指して人生をかけてみたいと思います。これからも温かい応援をよろしくお願いいたします。



神嶋 千晶 総務部 事業サポートG リーダー

この度は日本聴導犬推進協会に移行し、広報部から総務部へ異動する事になりました。職員数は変わらないので、今まで通りイベントには参加します。広報部として関わってから11年になりますが、まだまだ聴導犬の認知度は低いのが現状です。今後は違った形になりますが、聴導犬が普及し聴導犬と聴導犬使用者が生活しやすい社会を目指して日々活動してまいります。今後とも変わらぬご支援よろしくお願いいたします。



西野 杏莉紗 普及推進事業部 ファウンディングG リーダー

普及推進事業部の西野です。たくさんの方々に支えられ、協会もここまで成長することができました。広報として、社会課題を提起し、問題意識を持ってもらうというのが私が果たさなくてはならない任務だと思います。そのために、現場と皆様を繋ぐパイプラインの役割として活動してまいります。今後とも温かいご支援・ご協力よろしくお願いいたします。



水越 みゆき 常任理事 事務局長 育成事業部 トレーニングG リーダー

新しい協会が設立され聴導犬の育成普及を進めていくための新たな体制が作られ稼働し始めました。任された役割を認識し、目標を達成するために日々を過ごしていきたいと思っております。まだまだ協会として不十分な面もありますが、今後ともご理解とご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。



内田 敦子 育成事業部 トレーニングG

この度日本聴導犬推進協会へと変わる事ができました。様々な形で日々支えてくださる皆様に感謝申し上げます。一頭一頭の犬たちと真剣に向き合い、社会に出ても犬たちがストレスになる事がないよう、心のキャパシティを向上させ自信を持って訓練に励んでいきます。そして聴導犬を必要とされている方と犬たちを繋ぐ役目を果たしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



加藤 純子 育成事業部 ドッグサポートG リーダー

育成事業部ドッグサポートグループリーダーの加藤です。まだ自分の所属部署名には慣れていませんが、協会の犬たちの健康&衛生管理、PR犬とキャリアチェンジ犬のしつけ訓練を担当します。犬たちにとってより良い環境作りを目指し、今まで以上に気を配ってまいります。よろしくお願いいたします。



中島 志保 第四期研修生

私が協会に入ってからあっという間に法人格が変わりました。これから新しくなった協会の一員として、先輩方のご指導のもと、聴導犬の普及活動に日々精進していきたいと思っております。まだまだ至らない点だらけですが、どうぞよろしくお願いいたします。

イベント活動レポート



6月

- 10日 浦和ダイヤモンドロータリークラブ定例会
- 13・14日 おちゃのご祭祭2015
- 14日 西武園ゆうえんち
- 17日 所沢市立向陽中学校
- 20日 第20回桶川市べに花祭り
- 22日 経堂地区社会福祉協議会
- 24日 目黒区東部包括支援センター
- 28日 闘技空手道拳誠会館 格闘王座決定戦
- 30日 ヤマザキ学園大学



7月

- 5日 日本動物21 (錦糸町)
- 10日 大宮国際動物専門学校
- 11日 ボランティアサンクスフェア
- 12日 日本動物21 (高円寺)
- 18日 サンサンカーニバル (大塚ろう学校)
- 19日 2015 I.N.CUP国際空手道選手権大会
- 24・25日 ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2015
- 29日 親子で学ぼう動物愛護教室



8月

- 1日 クリスタルレビューショー Vol.13
- 2日 彩の国ボランティア体験説明会
- 9日 島忠与野店
- 16日 聴導犬サマースクール
- 23日 聴導犬サマースクール
第28回極真空手道選手権福島県大会

詳細は協会HPやFacebookをご覧ください。(掲載されていない項目もあります。)

おちゃのご祭祭2015

みんなが暮らすこのまちをより良くしよう!という想いで東京都北区で開催されました。

様々な方々が集まる盛大なお祭りです。その中に聴導犬もブースを出させていただき、普及活動を行いました。パネル展示やDVD上映を行い、聴導犬デモンストレーションでは立ち見客がでる大盛況でした。

聴導犬を知らない方がまだまだ沢山いるのを実感したイベントでもありました。



ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2015

リハビリテーションの視点から暮らしの質をランクアップする情報を提供してくれるイベント。

障がいがあるなしに関わらず、暮らしやすい社会を創ろうということで、障がいを持った方を支える身体障がい者補助犬である盲導犬、介助犬、聴導犬の3種が集まって、デモンストレーションと使用者さんのトークを行いました。

使用者さんのお話に、一般の方々はとても心を打たれている様子でした。



サマースクール2015

毎年恒例のお子様向けのイベント。定員30名の中、沢山のご応募をいただき、満席での開始となりました。

聴導犬の事だけでなく、ゲームを通して聴覚障がいの方がどんな事に困っているのかを感じてもらいました。

最後は認定証とバッジを渡し、聴導犬応援団として活躍してくれることを期待しながら今年も幕を閉じました。



イベント活動一覧



9月

- 20日 かわさき愛護フェスティバル
- 26日 東北ろうあ青年のつどい
- 27日 山梨動物愛護デー
都サ連1日研修会



10月

- 3日 2015動物感謝デー
- 4日 2015チャリティースマイルラン
桐生市福祉祭り
- 5日 補助犬法施行記念イベント
- 17日 江東区区民祭り
文京学院大学あやめ祭
- 18日 江東区区民祭り
イワツキ祭り
- 22日 大泉学園緑小学校
- 24・25日 埼玉県動物愛護フェスティバル
- 25日 佐野福祉祭り
- 31日 第8回身体障害者補助犬学会
クラーク記念国際高等学校文化祭
全日本空手道選手権大会



11月

- 1日 第8回身体障害者補助犬学会
クラーク記念国際高等学校文化祭
全日本空手道選手権大会
邑楽福祉祭り
- 7・8日 チャレンジドフェスティバル
- 14日 はまりんフェスタ
- 15日 彩の国いきいきフェスティバル
2015全日本青少年大会
- 22日 みんな幸せ、共生社会 県民の集い
- 27日 小金井手話サークル
- 28日 広瀬公民館
- 29日 聴導犬スクール（深谷市）

上記以外にも参加申請中のイベントや、詳細が決まっておらず、告知できないイベントも多数！
詳細と新着情報は、HPにて更新していきますので、お見逃し無く！



プロボノってなに？

プロボノというこの言葉聞いたことがありますか。

専門的知識を持った方がボランティアとして社会貢献団体に参加し、知識を提供してくれることをいいます。企業がプロボノ制度を利用し、そのような団体に社員を派遣するという動きが出てきています。

今回はソフトバンク株式会社様からのご提案でプロボノを初めて利用させていただき、ニュースレターの作成に携わっていただきました。

ソフトバンク株式会社
広告宣伝本部プロモーション部 松下 史佳

生まれつき耳が聞こえなく、大学では視覚伝達デザインを専攻。
主にデザイン業務で、販促物を製作しています。



「なぜプロボノをやろうと思いましたか。」

松下「聴覚障がい者として、聴導犬を普及させたいという思いに共感しました。盲導犬や介助犬は街で見かけるのに、聴導犬は一度も見たことがありません。その存在が知られていないことが勿体無いと思い、協力できたらと思い応募しました。」

「実際にやってみてどうですか。」

松下「デザインで人を幸せにしたいという思いで弊社に入社しました。業務外でもスキルを活かせることができ、大変嬉しく思います。ニュースレターを読んだ人たちが、聴導犬っているんだと全国的に楽しいイメージが広まっていくといいなと思います。」

「聴導犬に限らず、聴覚障がいもまだまだ理解が進んでおりません。そういったところも、このニュースレターを通して、理解促進に繋がってほしいと思っていますが、その辺りはどうですか。」

松下「聴覚障がい者は、見た目だけでは障がい者と判断できません。また、補聴器を着用すれば聞こえると勘違いされやすい部分もあって、なかなか理解していただけません。このニュースレターを読んで、このように接していけばいいんだ、とっていただけたらとても嬉しいです。」

今回のこちらのニュースレターは松下さんの熱い思いが沢山詰まっています。今後もより良いものを作るため一緒に頑張っていきたいと思っています。



支援者訪問



今回から始まりました『支援者訪問ページ』です。

わたし達の活動は色々な方たちによって支えられています。その中から今回は寄付型自販機(コカ・コーラ様)の設置店である『PRIMELAND ドッグランもろやま』様を8月5日に訪問してきました。

店長の藤田様にインタビューをしました。

『この度は自販機の設置にご協力いただきありがとうございます。寄付型自販機が色々ある中でなぜ聴導犬の自販機にしようと思ったのですか。』

藤田「盲導犬は以前から知っていました。しかし聴導犬は聞いたことがあるくらいで、あまり知らなかったのですが、震災をきっかけにお客さんからよく聴導犬の話聞くようになりました。まだまだ知名度も低く支援が集まりにくいと聞き何か協力できることはないかということで自販機の設置にいたしました。」

『ありがとうございます。設置した後、お客さんやスタッフの方の反応はですか。』

藤田「入り口にありオレンジ色ということで、とても目立ちインパクトがあります。またPR犬のシャチ君が大きく印刷されているので、かわいい!と大変評判がいいです。お客様からも気軽に支援ができるので好評ですよ! 3台ある自販機の中でお客さんが一番利用していると思います。SNSに載せてくださる方もいて、お店の宣伝にもなっています。」

『それは大変嬉しいです! 私たちも入り口から入ってきた時に、とても目立つな! という印象を受けました。気軽な支援方法で沢山の方が聴導犬に興味を持ってくれると嬉しいです。ご協力いただきありがとうございました。』

こういった形で、色々な支援者の方たちを今後訪問していきたいと思います。次はあなたの番かもしれません。次回もお楽しみに!

PRIMELAND ドッグランもろやま

埼玉県入間郡毛呂山町前久保325-2 ☎ 049-295-4611
<http://www.silver-justice.com/dogrun-moroyama.html>

こちらの自販機にて飲料をご購入いただくと、売上げの一部が聴導犬育成募金として、日本聴導犬推進協会に寄付されます。サントリービバレッジサービス株式会社様、コカ・コーライーストジャパン株式会社様のご協力で作成しています。



店長 藤田さん

NEWS TOPICS

『訓練犬サンタ』乗車訓練開始!

サンタを担当して1年。「甘ったれ」の息子を抱えた一児の母として、何度「一人で頑張ってみなさい!!」と、言ったことでしょう。もちろん、手助けすることはありましたが、「一人で出来た!」の達成感を味あわせ、自信を付けさせるために費やした訓練期間でした。

そんなサンタも、社会参加をするために必要不可欠な乗車訓練を行う段階に入りました。まだそれほど回数を重ねていませんが、課題を見つけては修正を重ね次の段階へ進めるように道筋を立て訓練を行っています。

電車は車とは違い、サンタにとっても未知の経験。出発時と停車時の加速と減速に体が付いていかずに戸惑うことも多く、体のバランスをとることに苦労したふたするばかり。いつものように、一人で頑張れる範囲まで手助けをして、何とかコツをつかませ、状態と場所を変えながら自信をつけさせていっています。

暑い季節と時間帯で訓練を行っているため、負担にならないように万全な暑さ対策をしながら短時間での訓練であるため、十分に行えていない部分もあります。

サンタの状況を見ながら訓練を重ね、「実働犬として社会に送り出せるか?」の判断もしなければなりません。母として息子の成長を見守りつつ、近いうちに最終判断をしたいと思います。



LINE『聴導犬わんわんスタンプ』販売開始!

最近大ブームのLINE。使っている方も多いのではないのでしょうか。待ちに待った『聴導犬わんわんスタンプ』販売開始です!

研修生の中島がデザインをしました。彼女らしいかわいらしいカラフルなイラストが特徴です。日常的によく使うフレーズをオレンジ色のケーブルを着た聴導犬達が表現しています。実は、協会にいる色々な子たちがモデルになっています。

聴覚障がい者もよく利用するLINEで、一緒に聴導犬を広めていきましょう! スタンプを買っていただくと売上げが聴導犬の育成費として寄付されますので、ぜひご協力お願いいたします。





音の架け橋

音のない世界をもっと知ろう!

こちら新しいページの登場です！ わたし達が聴導犬の育成・普及をする上で聴覚障がい者の方とコミュニケーションをとるということは必須になります。ユーザー候補の方はもちろん、イベント会場でも沢山の聴覚障がい者の方とお会いし、お話をします。私たちスタッフにとって音以外のものコミュニケーションをとるということは、ごくごく当たり前の事。そこで今回は『聴覚障がい者の方とのコミュニケーション方法』についてお話しします。

代表的なものを5つご紹介します。

- 1.手話 | 聴覚障がい者の方とコミュニケーションをとると聞いたときに、一番にあがってくるのがこの方法です。**手、表情、体を使って表現**をしていきます。しかし言語と一緒になかなか習得するのが難しいのも手話の特徴です。
- 2.筆談 | 手話ができなくても**紙とペンさえあれば言いたい事を書いて伝える**ことができます。内容を正確に伝える事は出来ますが、短いことを伝えるのにも手話よりも時間が掛かります。
- 3.口話 | 聴覚障がい者の方々は**話し手の口の動きで話を読み取ります**。聴者と聴覚障がい者の間でよく取られるコミュニケーション方法でスムーズな会話ができますが、口の動きを読み取るというのは至難の業で、読み間違いをしてしまったり、読み取ることができず話についていけないという聴覚障がい者の方の声をよく聞きます。
- 4.指文字 | **指で表す50音の文字**。手話を勉強し始めたときに最初にまず勉強されている方が多いと思います。指文字さえ覚えていれば手話で分からない単語も表現することができます。
- 5.空文字 | **空に文字を書くように**、自分の目の前の空間に50音の文字を書いて表現します。使い方としては文章を書くというより、手話で表現することのできない単語を空文字で表します。長い文章を書くことは困難なので、手話や指文字のサポートとして使います。

『手話ができないから会話をするのは難しい』と考えてしまいがちですが、実はこんなにも色々な方法でコミュニケーションをとることが可能です。協会スタッフも完璧な手話ができるわけではありませんが、気持ち伝えたい！話したい！という気持ちがあれば伝えることができると実感しています。

これからもこのページを通して、新たな発見を皆さんにお届けしたいと思います。



支援のお願い

募金箱設置のお願い

募金箱を設置していただける場所を探しています。お店や会社イベントなどで置いていただける方を募集しています。



キャリアチェンジ犬引き取り & パピーファミリー募集

聴導犬とは違う道を歩むことになった犬たちの新たな家族と、未来の聴導犬のために愛情たっぷりに、子犬と一緒に暮らしていただけるご家族を募集しています。初めての方でも訓練士や協会スタッフが丁寧に説明いたします。

募集中のボランティア

・イベントボランティア

協会スタッフと一緒にイベント会場で聴導犬のPR活動のお手伝いをしてくれる方を募集しています。チャリティーグッズ販売やチラシ配布、募金活動など現場と一緒に活動したい方、ぜひぜひお待ちしております。

・事務ボランティア

埼玉県の事務所でスタッフと一緒に楽しく事務の作業をしてくれる方を募集しています。自分のスキルを活かしたい方や空いた時間にちょっとお手伝いしたい方など、どんな方でも構いません。

ご興味のある方は、
事務所までご連絡お待ちしております。

日本聴導犬推進協会は、たくさんの方のご協力の上に成り立っております。上記以外にも、「聴導犬のために協力したい!」という方はぜひご連絡ください。HPでもご紹介していますので、こちらもぜひご覧ください。たくさんの方のご協力をお待ちしております。

